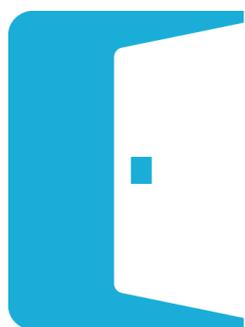


リリースノート

Ver. 8.0.0

2015年5月版



Cloud Shared Office
ECM

本書の記載内容は予告なく変更することがあります。
本書に記載のない事項及び最新情報は製品ホームページをご覧ください。
<http://www.cloudsharedoffice.com/>
E-mail: csosales@solxyz.co.jp

株式会社ソルクシーズ
〒108-0014 東京都港区芝5-33-7
TEL : 03-6722-5015



リリースノート

Ver. 8.0.0

2015年5月版

Cloud Shared Office ECM

新機能

監査ポリシー

事前に登録しておいた監査ポリシー(例、業務時間外アクセス、禁止ファイルアップロード)に基づき、違反を検出して通知する機能を提供します。その他、システム監査で利用できるレポートも出力できます。

ActiveDirectory連携 (オプション)

ActiveDirectoryでの認証情報を元に、ECMにシングルサインオンすることが可能になります。また、ActiveDirectoryに登録されているユーザ情報・グループ情報・部署役職情報の連携も可能です。

ウィルスチェック (オプション)

コンテンツのアップロード時に、ウィルスチェックをおこなうことが可能になります。ウィルスを検知したファイルは削除しますので、各ユーザへのウィルスファイルの拡散を防止し、セキュリティの向上を図ることが可能です。



リリースノート

Ver. 8.0.0

2015年5月版

Cloud Shared Office ECM

機能強化

新エディション追加

現在の Group, Collaboration, Business の各エディションに加えて、Enterprise, Globalの上位エディションが追加されます。新しい2つのエディションでは監査機能が利用できます。また GlobalエディションではPDF透かし・PDFセキュリティの各オプションを標準で利用可能です。

アーカイブスペース無料ディスク枠

アーカイブスペースについては、一定容量まで無償とし、その他のネットワーキングスペースと課金体系を分けます。これにより、プロジェクト終了後の使用していないコンテンツをまとめて退避して、コラボスペース・カンパニースペースは現在使用しているコンテンツだけを置いて共有するといった運用が可能になります。

機能改善

課金方式の変更 & 利用状況画面の改善

時間単位の容量を合計した値をもとに、課金容量を計算する方式をとっておりましたが、複雑でわかりにくいという問題がありましたので、2015年6月度より当月内の最大容量をもとに課金をおこなう方式に変更します。
これに併せて、利用状況の画面も一新し、組織の現在の利用状況が簡単に把握できる画面を提供します。



リリースノート

Ver. 8.0.0

2015年5月版

Cloud Shared Office ECM

機能改善

スペースの合計サイズ表示

コンテンツ一覧画面でスペース内の合計容量を表示することが可能になります。コンテンツの全ての過去バージョンを含む容量を表示します。これにより、使用容量の多いスペースの把握ができるようになります。また、スペースのプロパティ画面でも確認可能です。

配信機能改善

配信期間・ダウンロード回数の初期値を設定できるようになります。その他、過去の配信履歴からのコピー配信も可能になります。また、配信一覧画面のリストからデータを選択して1クリックで、削除・コピー配信等のメニューの実行が可能になります。